

優の仲間

(18) ちけ銭



待ちにまったプール開き

7月1日(日)、町営益丸プールにおいて、プール開きが行われました。この日は、梅雨もどこかに行ったような快晴に恵まれ、たくさん子どもたちが涼を求めて元気いっぱい水遊びを楽しみました。



今月の表紙

薩摩郷句

兼題「優し」

横杵翁も最期は優しゆこ礼を言つ

(唱) はつ逝かつたや 良か爺じやした

北村虎王

エコ車地球い優しちコマーシヤル

(唱) 車も女房も 優しとが良か

諸木小春

年齢しゆ取れば優し看病いほろつなつ

(唱) 手をば合わせつ 嫁女を拝ん

満石江吟

口先じや優す言ちよいが内心は別

(唱) 優し口振い 似合わん目付つ

植村昭子

優しか妻は何処き行た六十坂

(唱) こげなん苦じや 無かつたち亭主

諸木美舟

大崎短歌会

酒の量少なくなりしと一人言淋しきことは
言わないであなた

行騰泰子

ゆらゆらと木濡れ陽ゆらぐ庭隅にみどり濃
き露の皮をむきををり

中崎ハナエ

からたちの花のメロデイ六番まで聞けども
きけども覚えられずに

原田葉子

あすばるの花菖蒲池まつ盛り濃き紫に白も
まじりて

長重悦子

川岸に立ちつくしいし驚一羽流れにさつと
ダイビングする

坂元つる子

大崎俳句会

恙がなく都井に孕むや岬馬

桑原正樹

苦汁粽にふるさとつつみ道の駅

二見 淑

田植時はるかとなりぬにぎり飯

春田昌子

リハビリの昼餉の膳や鰻めし

中崎ハナエ

あぢさいは母しのぶ花黄昏るる

三浦倫子

図書館へ脚力増して薔薇薫る

溝口 稔

姫女苑つぼに満して野の香り

内田ちどり

人権啓発シリーズ 24-4

○女性の人権 (大崎町人権教育・啓発基本計画より)

施策の方向性

- ①女性があらゆる場に参加し能力を発揮するために、性による固定的役割分担意識を取り除き、男女平等・対等意識の啓発に努めます。
- ②男女共同参画社会の構築のための講座や学習会等を開催し、女性の社会進出・地位向上に努めます。
- ③ドメスティック・バイオレンスなどの根絶のために、関係機関との連携や支援体制の充実に努めます。
- ④女性が主体的に活動を展開していけるように、各女性団体等の支援・情報提供等を行います。
- ⑤女性に対する暴力や就労の場における性差別等、女性に関するさまざまな人権問題の解決のための支援・相談体制の充実に努めます。
- ⑥女性の広場推進会議の活動や、男女共同参画推進大会の充実に努めます。